

受付番号	11	受付月日	令和8年2月10日 午後2時59分(メール)
------	----	------	---------------------------

東郷町議会議員 水川 淳 殿

東郷町議会議員 会派名 無会派

議席番号 9 番氏名 こう田 さとみ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 本町の教員の働き方改革への取組現状と今後について	<p>(1) これまでの取組の現状と効果について</p> <p>ア 負担軽減に向けて取り組んできた内容はどのようか。</p> <p>イ それらにより現状みられている効果、改善された点はどのようか。</p> <p>(2) 学校事務職員の機能強化による教員の働き方改革について</p> <p>ア 学校事務職員の配置の現状はどのようか。 学校規模による業務量の多少と実際の配置が実態と合っていない現状はないか。</p> <p>イ 現在担っている役割、職務内容はどのようか。 業務範囲は、実態として「事務処理補助」にとどまり、学校経営・業務改善に関与できていない状況にないか。</p> <p>ウ 教員が担っている校務・事務的業務のうち、事務職員へ移管可能な業務をどのように整理・把握しているか。特に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級費・教材費管理 ・調査・報告書作成 ・保護者配布文書の事務処理 <p>などについて、事務職員が主体的に関与することへの考えはどのようか。</p> <p>エ 部活動や行事運営に付随する事務的業務はどの程度事務職員が担っているか（教員に集中していないか）。</p> <p>オ 施設管理、契約、備品更新など、専門性を要する業務を事務職員が主導できる体制になっているか。</p> <p>カ 事務職員を学校経営会議等に位置付け、意思決定段階から関与させる考えはあるか。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 小中学校におけるお金の勉強（金融経済教育）の取組について</p>	<p>キ 事務職員が担うべき業務を整理し、教員が担うべきでない業務、管理職から事務職員へ権限委譲可能な業務を明文化しガイドラインを作成することへの考えは。</p> <p>ク 学校単独配置にこだわらず、事務の共同実施、エリア単位での専門事務職配置など、業務の集約化・高度化を進めることへの考えは。</p> <p>ケ 事務職員自身が業務改善を提案できるよう、研修や管理職との協働体制を構築する必要があると考えるがどうか。</p> <p>コ 制度設計・業務配分・人材配置を所管する教育委員会の責任として、学校事務職員の役割をどう再設計するのか、その方向性についての見解を伺う。</p> <p>(1) 現況について</p> <p>ア どの教科・学年で、どのような内容が実施されているのか。</p> <p>イ 授業時間や扱う内容が学校や教員によって異なる、実施の有無や深度にばらつきが生じているといった学校や教員によって実施状況に差が生じている状況はないか。</p> <p>(2) 教員の専門性と負担軽減、質の確保のため、外部講師の活用、教材の共通化や研修の充実、金融機関、関係団体との連携を行うことへの考えは。</p> <p>(3) 小中学校を通じた系統的な学びとなるよう、指導内容の整理や教材の共有はされているか。これを進めることへの考えは。</p> <p>(4) 予算・契約・会計・制度理解といった分野において専門性を有しており、金融教育と親和性の高い学校事務職員を活用することについて</p> <p>ア 金融機関や専門団体等との連携や外部講師の計画的活用、教材・資料の整理や共有、年間計画の事務的支援などについて、学校事務職員が組織的に関与することへの考えは。</p> <p>(5) 放課後子ども教室で取り組むことへの考えは。</p> <p>(6) 単なる教科の一部にとどめるのではなく、子どもたちの将来の自立や消費者トラブル防止につながる基礎教育として、どのように位置づけ、今後どのように推進していくのか。</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。